

所 属	林政部 県産材流通課		
担当(係)名	県産材流通担当	内線	3013

新 「ぎふ証明材」のブランド力の向上

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
1,800	一般財源 1,800	委託料 1,300
(前年度 0)		(性能表示基準策定・システム検討等)

2 背景・現状

昨年より、ロシア産材の輸入量が減少し、合板を始めとする建築用木材の国産材への樹種転換を進める動きが活発化しており、国産材への注目が高まっている。

この国産材時代の中、今後予想される産地間競争に打ち勝つため、乾燥や強度の性能表示等に取り組み、「ぎふ証明材」の信頼性をより向上し、需要を拡大することが必要である。

3 事業目的

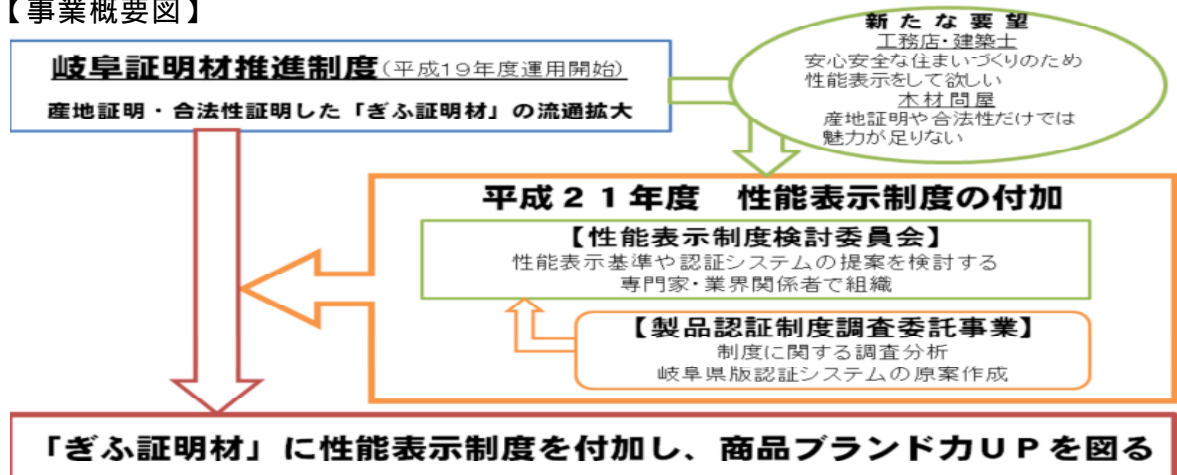
「ぎふ証明材」製品の性能表示体制の整備により信頼性向上、ブランド力アップを図り、建築士・工務店が安心して性能の明かな「ぎふ証明材」を利用できるようにすることで、県産材住宅の建設を促進し、「ぎふ証明材」の需要を拡大する。

また、制度運用にあたっては、大半を占める中小規模製材工場でも対応可能な制度構築を検討する。

4 事業概要

産地、合法性を明示する「ぎふ証明材」の信頼性向上、商品ブランド力向上を目的とした性能表示基準作成や認証制度・システムを構築するため、委託調査や検討委員会を実施する。

【事業概要図】



(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (3) 県産材流通対策費
(明細書事業名) 木材生産流通対策費
ぎふ証明材性能表示体制整備事業費